徳田 真由美 学科長 博士（看護学）

Mayumi Tokuda

✉ mayumi.tokuda@komatsu-u.ac.jp

研究 Keyword 在宅看護学、地域看護学、高齢看護学、臨床看護学

プロフィール

2004年　千葉大学大学院 看護学研究科 博士後期課程 看護学専攻 修了
2000年　石川県立看護大学 看護学部 講師
2005年　石川県立看護大学 看護学部 准教授
2018年　公立小松大学 保健医療学部 看護学科 教授

研究分野

看護学 / 地域看護学 / 在宅看護

所属学協会

日本地域看護学会、日本在宅ケア学会、日本老年看護学会、日本看護科学学会、千葉看護学会、文化看護学会、日本うんこ文化学会

専門分野・研究分野

地域で暮らす病気や障害をもつ人とその家族のQOLの向上をめざす支援方法を追究する

地域で暮らす、病気や障害をもつ人とその家族を支援する研究を行っている。特に、様々な問題を生じやすい排便に問題のある場合や、療養場所の移行などに焦点をあて、本人とその家族を対象として必要とされる看護援助について検討してきた。また、認知症やがんをもつ人への看護のあり方を検討してきた。

近年は特に、排便ケアに焦点をあて、排便に援助を必要とする在宅要介護者とその家族の状況、訪問看護師の排便援助の特徴、高齢者の排便の状況などを調査し、人にとっての排便の意味、価値観、影響などを明らかにし、多様なQOLの向上を目指した支援のあり方を追究している。

研究内容

排便ケアを必要とする人とその家族の状況とよりよい支援を明らかにする研究

これまでの研究で以下のことが明らかになってきている。

1. 排便に援助を必要とする在宅要介護者は、便秘などの排便障害や、排便動作の困難が生じ、睡眠、外出等生活に支障が生じていた。家族介護者にとっては介護負担が大きく、入浴、睡眠、外出等の生活に支障が生じていた。
2. 訪問看護師は、本人・家族が継続可能で健康的な排泄習慣に変更する排便援助や、排便介助のできない家族介護者の場合には訪問時に便を出し切る援助をしていた。
3. 「便秘の改善ケアプロトコール」を作成し、対象の尊厳の保持と QOL の向上を目指すためのアセスメントについて記述した。
4. 便・尿とは、出すべき物である、健康状態がわかる、気分が爽快になる、衛生的に汚い、汚くない、人に見られたくない、神に感謝するという多様な意味があり、自分で排泄の調子を判断する目安をもちながら管理していた。

今後は、排便で困っている方や専門職の方とともに、排泄文化と対話を大切にした、わかりやすい地域包括的排便ケアツールを開発し、多くの方の快便をめざして取り組みたい。

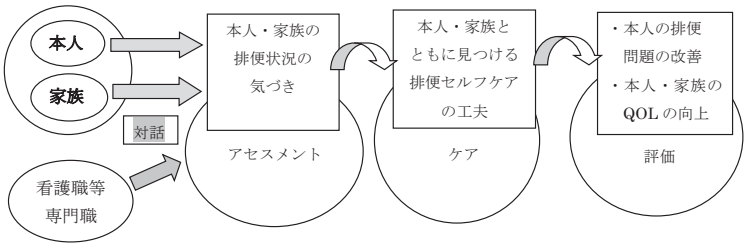

図. 排泄文化と対話からアプローチして快便をめざす地域包括的排便ケアツールの開発

シーズ・地域連携テーマ例

- 地域包括的排便ケアツールの開発
- 在宅サービス提供機関（訪問看護ステーション、通所サービス、ショートスティ等）における課題の改善

論文

- 沖縄に暮らす高齢者の排泄に関する意識調査，徳田真由美 他，石川看護雑誌，14，121-126，2017
- 高齢者訪問看護の質指標の開発 認知症ケアに関する質指標の構築と標準化，伴真由美 他，看護研究，40（4），73-84，2007
- 在宅要介護者の新たな排泄習慣の形成にかかわる看護援助，伴真由美 他，千葉看護学会会誌，12（2），36-42，2006
- 排便に援助を必要とする在宅要介護者とその家族の状況，伴真由美，千葉看護学会会誌，10（2），49-55，2004
- 病棟看護師長からみた退院調整の現状と課題，伴真由美他，石川看護雑誌，2，33-41，2005

書籍等出版物

- 在宅看護論，自分らしい生活の継続をめざして，改訂第2版，南江堂，2017年
- 高齢者の生活機能再獲得のためのケアプロトコール－連携と協働のために，日本看護協会出版会，2010年
- 最新 高齢者看護プラクティス地域・在宅における高齢者への看護，中央法規出版，2005年

講演・口頭発表等

- 大学生の排便状況に関する研究，日本地域看護学会第25回学術集会，2022年
- 人にとっての「うんこ」の意味とケア方法の決定，日本うんこ文化学会第1回学術集会，シンポジウム，抄録集，2021年

競争的資金等の研究課題

- 市民の快便をめざすための地域包括的排便ケアツールの開発：科学研究費補助金（基盤研究C），2022-2024年度
- 高齢者の胃ろう閉鎖，膀胱留置カテーテル抜去を安全かつ効果的に実施するためのアセスメント・ケアプログラムの開発に関する調査研究事業，厚生労働省：老人保健事業推進費等補助金，2007-2008年度

社会貢献活動

- 日本うんこ文化学会副代表（2021年度－）
- 小松市コンチネンスケア検討委員会（2018年度－）
- 健康づくり推進協議会委員（かほく市、津幡町）（2006-2008年度）
- 訪問看護ステーション運営委員（宇ノ気、かほく高松）（2002-2009年度）